

～これまでの振り返り & 文理選択（導入編）～

今月は振り返りワークと文理選択（導入編）のポイントをまとめています。これまでについて振り返り、次への目標を決めることで、適切な学習習慣の定着をめざしましょう。また、文理選択の前に知っておきたい情報をおさえ、後悔のない文理選択をできるようにしましょう。

夏休みはどうだった？振り返りチェック！

ワーク① 振り返り項目を4点記載しました。各項目に関して自己評価をつけ、振り返りましょう。

振り返り項目	自己評価（○△×）& 反省・感想
起床時間・就寝時間・学習開始時間の3点を固定して、生活リズムを一定に保ち、夏休みを過ごすことができた。	
夏休み前に立てた計画通り、学習計画に取り組むことができた。	
学習記録をつけ、計画通りに取り組めたかを毎日振り返った。	
物事に優先順位をつけて取り組んだ。 （課題・自主学習・部活など）	

学習習慣のポイントを踏まえて、これからの学習目標を記入しよう！

ワーク② 下に、1年生秋の学習習慣のポイントを記載しています。下記ポイントを踏まえて、これからの学習目標を下の欄に自由に記入しましょう。

1年生秋の学習習慣のポイント

- ・自主学習時間を確保する⇒学習開始時間を決めて、毎日学習する習慣を身につける。
- ・計画や目標を決めて学習に取り組む。
- ・ただ暗記するではなく、「なぜ」を繰り返し、理解を深める学習を心がける。
- ・各教科の学習の要点をふまえて、授業に集中して取り組み、授業内で理解を深める。

これからの学習目標を自由に記入しましょう。例のように具体的に決めると、イメージがしやすく、実行に移しやすいです。

例：月曜・水曜は朝7時30分に登校し、図書室で45分間、数学の問題演習に取り組む。

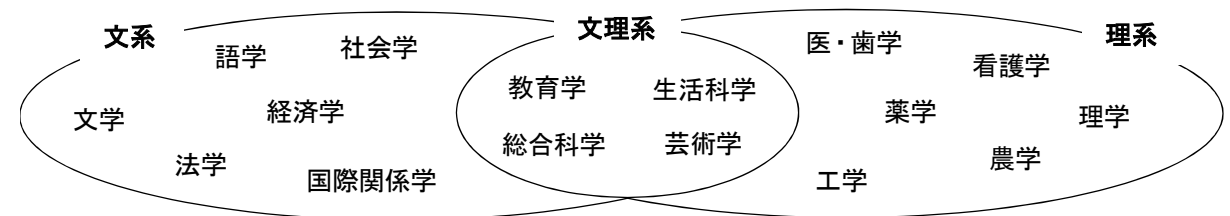
文理選択（導入編）

文理選択とは、「自分への理解」である。

文理選択は、高校3年間の進路選択の第一歩です。今回は導入編ということで、文理選択をする際に気になるトピックを集めました。自分なりに調べたり、周囲と相談したりしながら、最終的には自分自身と向き合い、選択をしましょう。文理選択とは、「自分への理解」です。

そもそも… 文系と理系について知りたい！

文系は国語や社会、理系は数学や理科「だけ」を学んでいるイメージを持っているかもしれません。しかし実際は、文系のなかにも統計を用いる学問があり、理系は論文やレポートの提出が多いなど、双方とも総合的な能力が必要になります。

ではでは… 先輩方はどのように選んだの？なりたい職業から決めた！

- ・学びは文系が楽しそうだったが、医療系をめざしていたため、理系を選択。
- ・職業を調べて、文系のほうが興味のあるものが多かった。

大学で学びたい学問から決めた！

- ・建築学は文系でも学べるが、構造計算を行うために高校で数学の基礎を身につけようと思い、理系を選択。

周囲のアドバイスから決めた！

- ・理系が苦手だった。しかし先生が「きみならできる！」と励ましてくれたため理系に決めた。

得意科目を生かせるほうに決めた！

- ・国語と英語が得意で、好きな科目でもあり、伸ばせば受験にも有利になると思ったため、文系を選択。

「スタディーサポート Planning BOOK 1年生」 P.26 より

将来的に大学で学ぶ姿・就きたい仕事などをイメージして
自分自身と向き合い文理選択をしよう！